



### 御製と謹曲演奏會

#### 明後十六日平市公會堂で

縣教育會と縣下四ヶ市共同主催の明治大帝御製、昭憲皇太后御歌謡曲演奏會は既報の如く明後十六日午後六時から平市公會堂に於て開催されるが中央から本居長隆(舊名長世)氏外一流音楽家並びに舞踊家來平の管で演奏番組左記の如く入場料金五十錢づゝの収入は全部不縣後會へ寄附することになつてゐる

吟舞踊櫻舞、舞臺開桃枝、詩吟鶴田旭窓、獨唱一關の夕され、中村千代子、舞踊(イ)哀別(ロ)咲いた櫻舞、間桃枝、眼申村千代子、詩吟漢口陥落、乃木將軍、鶴田旭窓、番外「古典舞踊」(コード伴奏) 藤間桃枝

### 肥馬百四十頭の聯合鍛鍊査閲

#### 來る二十一日平市に於て 秋空にいなゝく軍候馬

石城郡下に於ける軍用候馬鍛鍊會は現在百四十頭に達し各班の指導に優秀なる成績を上げてゐるが右に對して來る二十一日午前九時から平市南裏の市立商業學校敷地に於て第二師團司令部及び農林省馬政局並に縣の係官等七氏の出席

### 小名市街地建築物法

#### 今月二十九日から實施

小名濱町が商港の完成に日水工場その他各種工場建設相次ぎ文字通りの躍進途上にあるは既報の如く人口三万に用意する上水道も明春早々一部の通水を見る筈であるが縣は同町の異常な發展に對して去る九月中旬市街地建築物法の適用を内務大臣に上申のところが遂に來る二十九日から實施に決定九日付で告示された同法の適用は本縣では西市を除いてはなかつたもので尙ほ此の適用には普通市部以外は緩和の規定もあるのであるが商港

### 石島氏の寄附

#### 五百六十圓

市内各種団体へ 平市白銀町石島徳義氏が亡父の遺志により市の助成會、軍事後援、児童保護、國婦愛護に二百三十圓を寄附したこと、は既報したが尙ほ此の外に左記三百三十圓の寄附をなした

### 常識講座

フアン・メールはフアンからの手紙のことだ、映畫俳優などへフアンから送るもの、フアンは先刻の承知の通り愛好家、好事家、熱心家、特に運動競技、映畫等に熱心家に多く用ふる

### 銃後の熱誠

石城郡内郷村の白水小松しめかさん(三)は、松の傍ら針仕事で得たる金五圓を恤兵献金

### 針仕事

石城郡内郷村の左記三若は重大任務につけず歸郷したので各自應分づゝ計六十圓の恤兵献金をなす

### 金十六圓

石城郡内郷村の宮女子、田肥田つねさん(三)は第一線の勇士の爲め此のほど梅干八貫入の一橋を献納した

### 梅干を

石城郡内郷村の宮女子、青年團員眞岡いささん、外六名は小學校の運動會でおでん賣りをしたる利益金六圓を恤兵献金方同村役場に寄託した

### 從軍看護婦を

平病院の山田さん、石城郡好間村の川中子山田管次郎氏三女きみさん(三)は平市十五丁目の平病院に看護婦勤務中であるが男の兄弟四名をもちながら現下の非常時局に一名の軍人も出だして居らず父管次郎氏(六)は日露役に殊勳を上げて金鷄勳章を有す

### 戰地軍友會の慰問品の便

平市仲町出身 眞壁正光 其後は御無沙汰いたしました、皆々様には相變らず御健勝にて聊かの小閑もなく銃後の奉仕に御努めのお喜び申上ります、今や戰線の擴大と戰費の長期に亘るものに備へて諸費制限を厳守せねばならぬ現狀に則し萬苦を忍んで節約に努力なされ居られる由何程か御不自由の事と御察し申して居ります折に東北方面に於て近年未曾有の大水害に侵されたは銃後の皆々様にとつて眞に其の御辛苦のほどを窺はれます、幸ひして平市及び其の地方は大した被害もなく相済みしたるのとこのは今更天恩地恵に限りなき有難さに悦びを申し上る次第で御座います、私共の服する部隊は目下南三島の二日開開併された同僚の出品は總數七十點で内會員外か、八點、梅原氏の樂器で

### 作品展受賞者

警城寫友會の 命筆は諸橋氏 警城寫友會主催の第五回自由作品寫真展覧會は既報の如く平市マルモールで十二、三日の二日開開併された同僚の出品は總數七十點で内會員外か、八點、梅原氏の樂器で

### 大森醫學士より

この十月初旬の事でしたが二十七日だつたので、今度漢口の陥落は何日だらうと論議に花が咲きました、敗けた者はビリと云ふ約束で陥落の日を想像して見ました、十一月一日、十一月十五日、十一月三十日、十一月三十一日と出ました、最後に私はこの前の南京の経験から早いのがよいと思つて十月二十八日だと申しました、漢口の陥落は十月

### 文忙の寸興

漢口の陥落は十月二十八日だと申しました、漢口の陥落は十月

### 御會葬御禮

昭和三十一年十一月十三日 平市白銀町 石島徳義 馬目長 親戚 一長雄 同雄

武蔵三鎮の陥落によつて將政權は決定的に地方政權に没落したので、抗日容共の癡言語りの蔭介石を中原から追ひ拂つたので、亞細亞大陸は長夜の夢より醒めて、東の空に曙光が望まれます、更に去る明治佳節に發表された近衛首相の重大聲明を讀んで夜は全く明け放れて全身に旭光を浴びてゐる気分になります、國民

### 賞を決したが受賞者は左記の如くである

▲金賞一名(諸橋聖光)銀賞六點 ▲銅賞十二點 佳作四點 ▲筆山賞野光陽 研究賞諸橋聖光

### 御會葬御禮

昭和三十一年十一月十三日 平市白銀町 石島徳義 馬目長 親戚 一長雄 同雄

と云ふ極端な赤の嫌ひ方、ところが皮肉なもので此の程構入した警用の自動車大枚數千金を投じた新しいものだけに乗り心地に申分はなすが外に、部品の細部に細く赤が引かれてゐるものが何となく目につく仕方がなく、途々三丁目の福島モーターで赤い筋の部分に金色に塗り替へてしまつた、▲マークからラヂエーターからポンネットからボテテに至るまで凡そ赤の部分に赤の様な細いところまで一つ残さぬ塗り替への手數のかゝること其の出來榮えが頗る見事なもので以前の赤に比較して一段と光彩を放つのでこれ結構これで結構の大得意の態を傍らに見てゐた悪戯者が、後頭部の赤色燈を指させばコレハマー、コレハマー、と諦めてしまつた(鳥の勘三郎)

# 産業方面

## 産業未設の 解消運動(一)

組合の運営に欲し  
い車の軸になる人

全国の産業組合網は農林省及び産業組合中央会の努力により全国全町村に設立されるので中央会では去月二十四日東京市に全国支会並びに聯合会役員協議会を開き新段階に即座する対策を練った、其の主なる問題は「事變の現段階再認識に關する件」「新組合の指導方針」「資力充實問題」「農山漁村生産力の確保擴充と物資配給の合理化」等であるが中央會當局が右の指針を左記の如く語られてゐる、

農林省と産業組合中央會が中心となつて全國一齊に産業組合の未設置町村解消運動を起したのであるが昨年未の現在で産業組合の数は一五四五七、市町村の数は一五三〇であるから産業組合は一三四パーセントでまづつて此の数字の上からのみ見るときは最早何所の町、何所の村に行つても産業組合が設置されるかのやうであるけれども實際は部落區域の組合も相當あるのでありまた既設組合や組合系もやうに幾ヶ町村乃至數郡區域の組合もある、それで昭和十二年末には未だ七百ヶ町村の産業組合未設置の町村があつた、こゝ未設置町村に全産業組合を設立し、全國の何所へ行つても産業組合のない町村を一つもないやうにし

やうと云ふのである。

### 皇軍戦勝ニ冬品會の第一線に立つ

#### 子供帽子

#### 中折帽子

ツルヤ  
電話一四〇  
豊富陳列  
漸新型

日	上	金	木	水	火	月	日
1	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31	

### デパートサービス

特別サービス  
ラン手袋...  
材料の多きかきを際して  
新鮮な物を御座います  
好評を博して居ります

RESTAURANT MARUTOMO  
堂食モトルマ

内科、小児科  
外科、花柳病科  
耳鼻咽喉科  
レントゲン科  
平市田町 電話五二三番  
**高久病院**  
院長 醫學士 高久忠

和洋銅鐵、金物問屋  
店南屋三  
九九・九番

平田町(三丁目裏川岸通)  
**明雲堂眼科醫院**  
入院應需(自炊の便あり)  
電話六六九番

病室増築、手術室完備  
産科 醫學博士  
婦人科 **五十嵐雄二**  
平市新川町(電話二六九番)

諸毒下しの天妙藥  
**安流丸**  
持約 山野 越後 越前 越中 越後 越前 越中

レストラン  
**ザロン**  
喫茶、酒場、飲食、喫茶、喫酒、喫煙、喫茶、喫酒、喫煙

**藤沼醫院**  
平市南町 電話五〇七  
イン G.O.H.N 元監  
ゴルフポートワイン  
西村屋藥舖 (電話三)

根本 産科醫院  
平市南町  
根本 莊次郎  
根本 貞雄  
(入院隨時) 電話三四番

表代城磐 酒銘  
**合**  
美味味味 齊經味美  
社會名合崎山  
電話十番

**平病院** (平市元公共病院跡)  
院長 醫學博士 鈴木定藏  
内兒科 鈴木定藏  
皮膚泌尿科 高橋俊幸  
物理療法科 鈴木定藏  
藥劑科 吉本孝平  
診療時間 毎日午前八時より午後九時まで  
夜間診療に從はず(急患は此の)